

## 「電気自動車初体験 (2)」

お茶の水女子大学附属小学校教諭

お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーション研究所 研究員

田中 千尋 Chihiro Tanaka

実はこの日産の軽電気自動車「サクラ」は、まだ正式に発売されていない。店の方の話では、まだ一般ユーザーは国内に一人もなく、ナンバープレートが登録されているのは、試乗車だけだという。



その数少ない試乗車を運転させてもらえるのは幸運だろう。確かに「まだ販売されていないはずの軽電気自動車走ってる!」と不思議に思われぬように、ドア側面には「試乗車」のステッカーが貼ってあった。



これが運転席の後側面にある、「給電口」である。上下二段になっていて、上段が「通常充電専用」、下段が「急速充電専用」である。それぞれコネクターの形状が異なり、電圧が異なることによる誤充電を防止している。ガソリンとちがって「盗電」の心配はないので、給電口に鍵や車内からのロック機能はない。

電気自動車が一番問題になるのが「充電」だろう。特にサクラは軽自動車なので、バッテリー容量が小さく、フル充電にしても、180km 程度しか走れない。たとえば、私が小石川で満充電にして、北軽井沢まで行くにはギリギリで、途中の SA で充電が必要だろう。



充電には「通常充電 (普通充電)」と「急速充電」の2種類がある。一般家庭の電源で充電できるのは「通常充電」で、満充電にするには8時間もかかる。一方「急速充電」は電流値も電圧値も高く、約40分で充電できるという。写真の充電設備は日産の営業所の駐車場のものだ。これは「通常充電」なので、時間はかかるが、そのかわり「充電無料」というサービス。しかも休憩・ドリンクも無料なので、ちょっと仕事しながら待てそう。小石川の私の駐車場は賃貸(月極)なので、簡単な充電設備の設置を、オーナーさんに相談してみようと思っている。



さっそく車内を見せてもらった。軽ながら広々としている。セパレート型ベンチシートで、シフトレバーも前面パネルにあるので、左右の行き来が楽で、運転手が左側のドアから乗り降りするのにも適している。